



親子で赤湊川をたずねる

吉永公民館の「ふるさと学級生」親子36人は、2月17日の日曜日、赤湊川を富士岡入町から鶴無ヶ湊の橋までの約4キロを歩き、その成りたちや地形について学びました。

(講師の須津中学校、篠ヶ瀬先生から説明を受ける学級生)

レポーター 山田みさ子さん(今泉6丁目 主婦 34歳)

4月から「燃やせるごみ」の収集曜日が変わります。これは、現行の週2回の収集作業をより効率的に行おうとするもの——。そこで2月18日、今泉6丁目にお住まいの主婦山田みさ子さんに第一清掃工場を訪ねていただき、大内一夫工場長からそのねらいなどを聞いていただきました。



ごみ収集について取材する山田さん

燃やせるごみの収集日 変わるんですネ……

く話していただけませんか。

大内 はい。現在の「燃やせるごみ」の収集体制は市内を3つに分け、「月・木」、「火・金」、「水・土」の曜日で回収しています。しかし、この地区区分は市が合併する以前からのもので、現状の都市化の実状にそぐわなくなっています。

特に、東名高速道路の以北に住宅が集中するようになり、ごみの排出量も大きなばらつきを見せ、当初の予定量と随分違ってきました。このため、収集業務を効率的に行うのに支障が生じてきています。

山田 そうですか、よくわかりました。

市内で1日にどのくらいの「燃やせるごみ」が出るのでしょうか。

大内 1日平均で約125トン位になります。これが夏場の多い時期ですと1日に、「月・木」の収集地区で約175トン、「火・金」の収集地区で約154トン、「水・土」の収集地区で約101トンです。

このようなことから、「月・木」の地区の回収には大変な時間がかかってしまい、回収時間が遅くなって市民のみなさんに迷惑をかける、という結果になっています。

山田 そこで、ごみの収集量を平

山田 こんにちは！お忙しいところをおじゃまします。

大内 やあ！よくいらっしゃいました。

山田 さっそくですが……。

「燃やせるごみ」の収集日が変わるのはいつからですか。

大内 4月15日の月曜日からです。

今回、変更になるのは「燃やせるごみ」の収集曜日だけで、「資源ごみ

・埋立ごみ」については、今までと変わりません。また、収集回数についても、今まで通り週2回です。

山田 そうですか。

私の地区では現在、水曜日と土曜日の2回「燃やせるごみ」を出しています。

大内 山田さんは今泉ですね。

山田 はい。

大内 今泉地区も一部の町内を除いて、今度は火曜日と金曜日になります。

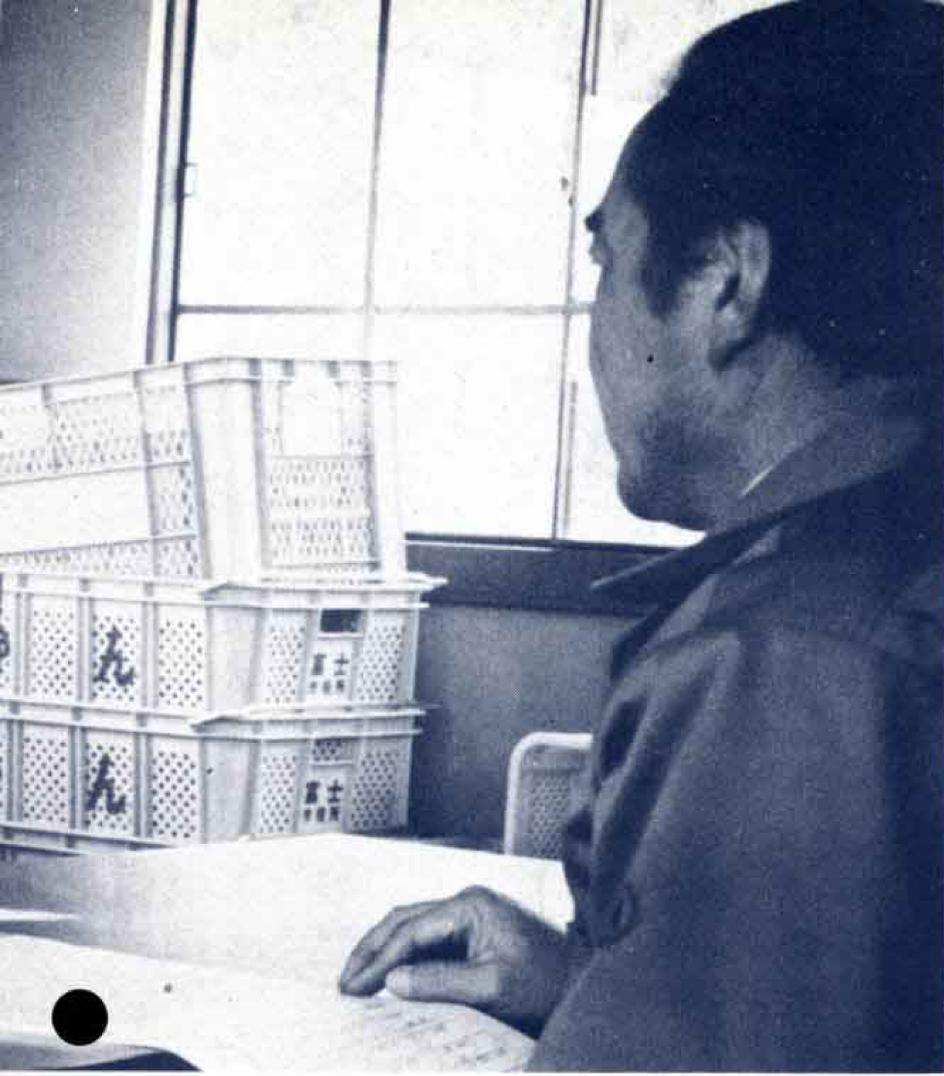
山田 今までの収集曜日をまったく変えてしまうということは、何か大きなねらいがあると思うんですが…。

大内 そうです。これには収集作業の効率化を図るというねらいがあります。

山田 もう少し詳し



山田さんに清掃工場の説明をする大内工場長



均化しようとするのが今回のねらいでもあるわけですね。

大内 そうです。

山田 それに、現在の収集方法ですと、同じ町内でありながら収集曜日が異なっていたりして、まぎらわしいという例もあるようですね。

大内 そうです。同じ町内でありながら収集日が違っていたりすると、

転入してきた人などは戸惑ってしまうことがあるかもしれません。

ですから、同一町内は同一日に収集するという事は、ぜひともやらなければならないことなんです。

山田 また、今までの収集方法では、「燃やせるごみ」と「資源ごみ・埋立ごみ」の収集日が重なっていたりして朝の忙しい時間にごみを出すのに、集積場所へ何度も足を運ばなければならない、

ということもありますね。

大内 そうです。やはりこれも「燃やせるごみ」と「資源ごみ・埋立ごみ」とを出す曜日を別にして、それぞれごみを出せるようにすることが必要だと思います。

そのことによって、同じ集積場所が使える場合もあり、狭い場所でも混乱なく整然と出すことができます。

山田 そうですね。

今度の新しい収集日程によって、今までのいろいろな問題が解決するわけですね。具体的にどのようなのか教えてください。

大内 まず下の表Iをご覧ください。

「燃やせるごみ」の新しい収集曜日は、現在行われている「埋立ごみ・資源ごみ」の収集曜日に該当する地区ごととなります。

山田 この表を見るとよくわかりますね。

大内 それを地区別にしたのが下の表IIです。

山田 4月15日から「燃やせるごみ」の収集日がこのように変わることをご市民のみなさんに知っていただき、ごみを出す曜日を間違えないようにしないといけませんね。

大内 はい、そうです。

市では、出されたごみを一刻も早く収集するよう、今後とも業務の効率化に努めていきますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。

山田 よくわかりました。きょうは本当にありがとうございました。

表I 「燃やせるごみ」の新しい収集日は、現在の「埋立ごみ・資源ごみ」収集曜日の該当ごとに――

埋立ごみ・資源ごみの収集曜日	月曜日の地区は	火曜日の地区は	水曜日の地区は	木曜日の地区は	金曜日の地区は
燃やせるごみの新しい収集曜日	火・金	月・木	月・木	火・金	水・土

表II 新しい「燃やせるごみ」の地区別収集曜日

月・木	・ 駅南地区 ・ 田子浦地区 ・ 富士南地区 ・ 岩松地区 ・ 鷹岡地区 ・ 天間地区 ・ 富士駅北1地区（塔の木、川原宿、高島、藤間、蓼原1、2、3区を除く） ・ 富士駅北2地区（富士本町、富士町、銀座町、平垣3の一部を除く）
火・金	・ 伝法地区 ・ 神戸地区 ・ 広見地区 ・ 丘地区 ・ 吉原地区（吉原本町1、2、3、4丁目、宮町、大和町の一部を除く） ・ 今泉地区（田宿、御殿、吹上、新橋、依田橋を除く） ・ 富士見台地区（三ツ沢3を除く） ・ 大淵地区（大淵3、富士本中、西町、次郎長を除く） ・ 吉永地区の間門、鵜無ヶ淵、桑崎、石井、陽光台 ・ 富士駅北1地区の塔の木、川原宿、高島、藤間、蓼原1、2、3区
水・土	・ 元吉原地区 ・ 須津地区 ・ 浮島地区 ・ 原田地区 ・ 吉永地区（間門、鵜無ヶ淵、桑崎、石井、陽光台、内山を除く） ・ 富士見台地区の三ツ沢3 ・ 今泉地区の田宿、御殿、吹上、新橋、依田橋
月・水・金	・ 富士本町 ・ 富士町 ・ 銀座町 ・ 平垣3の一部
火・木・土	・ 吉原本町1・2・3・4丁目、宮町、大和町の一部
水	・ 大淵3丁目 ・ 富士本中 ・ 西町、内山町

1、富士山のように美しく自然を愛しきれいな環境をつくります



△いただきます、楽しい給食のひとつ

▽食べたあとは歯みがきです



△わー 高いな、もっと高くしようよ
(広見荘でのひまわりの会)

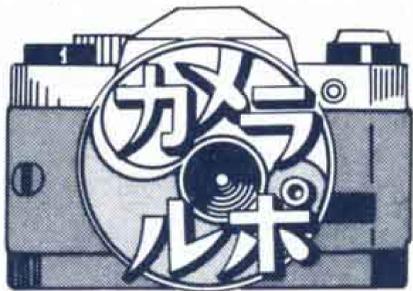
1、富士山のように 高く 教養を深め 視野のひろい市民となります

僕たち頑張ってるよ

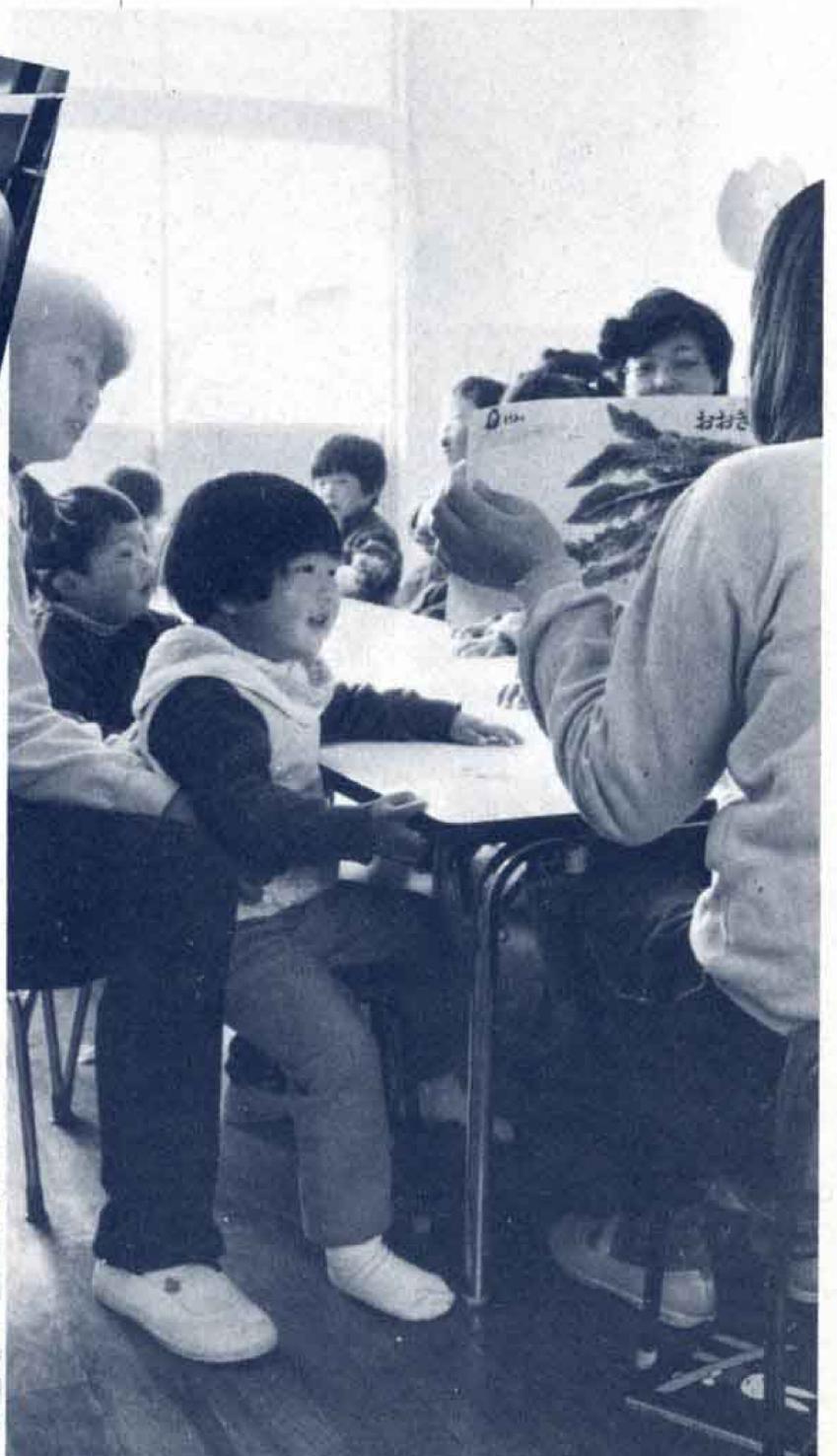
元気いっぱいのそびな学園のお友だち

発達に遅れを持つ子供を早期に発見し、早期に適切な指導を始めることは、その子の将来を左右するほど大きな意味を持っています。

いたずらに不安と焦りに明け暮れながら社会の目を意識し、正しい指導の機会を遅らせることは、障害を重くするばかりか障害を固定化してしまいます。市立総合育精施設そびな学園は、心身に遅れのある就学前の幼児が社会の中で生きるための基礎指導を専門的な立場に立って進めています。しかし、せっかくの施設もまだまだ十分活用されているとは言えません。そびな学園では「発達の遅れたお子さんを持ったお母さん、一度見学にきてみませんか」と呼びかけています。同じ悩みを持つ者同志の励ましと正しい指導は最も大切なことです。また、昭和58年4月から「たんぼほの会」や「ひまわりの会」を発足させ、早期指導を行っています。



△みんなで仲よく汽車遊び



▷おもしろそうにお話に聞き入る園児

そびな学園

市立総合育精施設

心身に遅れのある子供たちのために、昭和49年4月に開園。2歳から小学校入学前までの幼児を通園させ、食事やトイレなど生活に必要な訓練や指導を行っています。また、遅れを持つ子供たちの相談や指導にも応じています。☎35-1188



1、富士山のように たくましく 働くよろこびをもち 健康な家庭をつくります

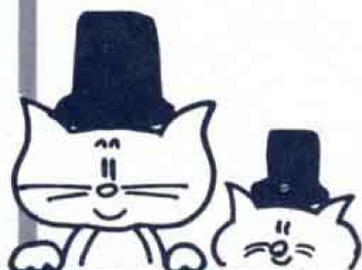
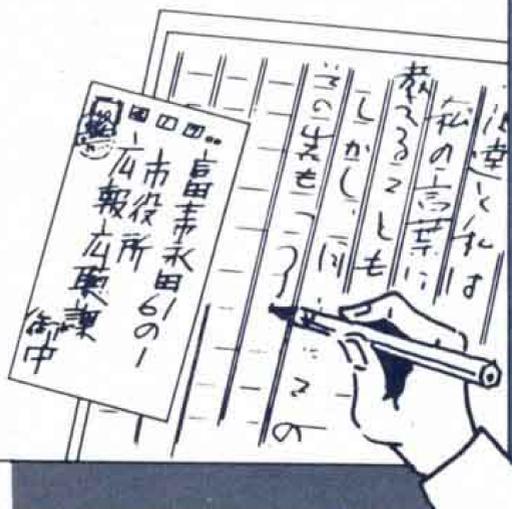
今月のテーマ

余暇の過ごし方

日曜日、祝祭日、週休二日制の普及など、最近余暇を有効に過ごそうという声が聞かれます。

スポーツ、趣味、家族団らん、いろいろな余暇の過ごし方があります。そこで今月は、「余暇の過ごし方」というテーマでお便りをいただきました。

お便り コーナー



あなたのお便りを お寄せください

このコーナーは、皆さんの意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などを、どしどしお寄せください。

お便りをお待ちしています。

◇応募される人は 原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

◇送り先は 〒417 市内永田61-1 市役所広報広聴課
原稿締切日は、毎月20日です。

子供たちに読書を

すみえ
鳥居清枝さん
主婦 林町(36歳)



公民館の図書室を開放し、子供たちが気軽に本を読めるように——と昭和58年5月に開設したのが岩松の

公民館文庫です。

家庭教育学級の修了生たちの提案によって始めたこの文庫は、当初、市立図書館から本を借りたり、地域の人たちの寄贈などによって本を揃えました。最近では、ようやく図書室としての格好も整い、学校が終わった子供たちが常時30人位はこの文庫を利用しています。

開館は毎週月・水・金の3回、運営には私を含め15人のボランティアが当番制で当たっています。

私としてもわずかな時間を割くことによって、子供たちはもちろんのこと、今まで知らなかった地域の人たちを知るといことはとても素晴らしいことだと思います。

それからこの場を借りて、お願いします。文庫のお手伝いをしてくださる人がいましたらご協力ください。

テーマ

■ 4月は「塾通いを考える」

■ 5月は「青年と社会参加」

学習塾、水泳、剣道などのスポーツ教室を初め、ありとあらゆる塾がはらんしています。

塾も学力を補ったり、特性を伸ばすために必要な場合もありますが、友だちが塾へ通っているからと親の虚栄心や何でも塾に頼ってしまう風潮も見受けられるようです。

4月は、「塾通いを考える」というテーマでお便りをお待ちしています。

未来を築く——それはいつの時代も青年の役割です。

家庭、地域社会、国際社会など青年を取り巻く社会、はさまざまですが、青年が積極的に社会参加を進めていくことが求められています。

今年は国際青年年一。ボランティア活動や地域活動など、青年の社会参加についてあなたの意見や体験などをお寄せください。

あすへの活力に

松井すみ子さん
主婦 天間(33歳)



余暇！私を含め多くの主婦にとって余暇は、あるようでないようなものではないでしょうか。

あれもやりたい、これもやってみないと、やりたいことはいっぱいあるのですが、子育てや日常の家事に追われているのが現状です。

こんな中で、私にとってこれも余暇の過ごし方の一つかなと思うのは、地域のリスさんクラブに所属して、

子供たちに交通ルールを教える活動をしていることです。

わかりやすく教えるために、現在ぬいぐるみを使っての劇を猛練習しています。

また、私が最大限、余暇を満喫できるのは、年2回、子供の春休み、夏休みを利用しての家族旅行です。

この家族旅行によって、あわただしく過ごしてたまったあかを、洗い流せている気がします。どんな過ごし方でもよいから、あすへの活力となるような余暇を、と思っています。

料理に挑戦

渡辺幸代さん
会社員 原田(22歳)

「休みの日は何をしているの？」と聞かれると、何をしたかなと考えなければ思い出せない私。

でも、何の予定もなくとも休みは待ち遠しいものです。

休みというと、大抵が友だちとドライブ、おしゃべり、ショッピングなどありふれた過ごし方をしてしまい、



本当に無趣味なんだなあと自嘲してしまいます。

そんな私が、何かやってみようと思いつき、この4月から料理を習うことにしました。

ささいもない習いごとの一つですが、今まで何もしたことの無い私にとっては重大な決心です。

ついだらだらと過ごしてしまいがちな余暇。今は独身で気楽に過ごしている私ですが、だからこそ自由になる余暇を大切に、青春を思う存分謳歌できればと、心ひそかに思っています。

地域に根ざした活動をねらいとする浮島青年団。昭和五十八年の十一月には、自分たちが集めた資金で、地元のパス停に時計台を設置。富士まつりや地区文化祭への協力はもちろん、現在、沼津線に花壇を設置しようと準備中。

人形劇を始めたのは昭和五十四年から。第一作目は地元



のほら貝。最近のは六作目で「ほら貝の伝説」。ことしの地区文化祭、それに二月に行われた市の青年祭で上演し大勢の人が好評を得た。すべてのものが脚本から演出まで団員の自作自演であり、昨年からは老人ホームへの慰問も始めた。

現在、保育園や幼稚園からの上演申し込みもあり、団員たちは「せひ、やってみたい」と張り切っている。

悩みは練習場の確保だという。男十七名、女十四名のリーダーである中西さんに寄せられる団員の期待は大きい。



昨年の全国青年大会で上演した人形劇「花さき山」が見事に優秀賞を受賞。

浮島青年団のリーダー

中西一久さん

西船津(26歳)



市内20の公民館は、地域の人たちのスポーツ、文化、教養を高めるための講座、学級などを、4月から開設する準備を進めています。

生きがいとうるおいのある生活を送るために、あなたも余暇を利用していっしょに学んでみませんか。申し込み問い合わせは各公民館へ。



吉永公民館 ☎34-1014

科目	曜日等	時間
少年ふるさと学級	月1回	—
青年講座 社交ダンス ギターとフォークソング 料理 バドミントン バレエ	水 第1・2・3火 第3金 木 月	夜 " " " "
家庭教育学級	月1回	午前
高齢者学級 茶民 道謡	第2・4水 第1・3水	午前 "
16歳映写技術者養成講習会	—	—
パソコン講座(共同事業)	週2回(計10回)	夜

原田公民館 ☎52-0124

3月中は34-1951へお問い合わせください

科目	曜日等	時間
少年ふるさと学級	月1回	—
青年講座 社交ダンス 手芸 バドミントン 教養講座	水 木 金 隔月	夜 " " " "
家庭教育学級	月1回	—
高齢者学級 社交ダンス 民教養講座	第2・4火 第1・3火 隔月	午前 "
地域団体運営講座	隔月	—

須津公民館 ☎34-0004

科目	曜日等	時間
少年文化教室	土または日	—
青年講座 教養講座 バスケットボール	— 月 第1・3火	— 夜 "
親子教室	土又は日	—
家庭教育学級	—	—
ママさん専科料理教室	第1・3火	午前
高齢者学級 全体学習 民謡	— 火	— 午後
地域振興講座	—	—

元吉原公民館 ☎33-0170

科目	曜日等	時間
薄記経営ゲーム	水	夜

東公民館 ☎38-0930

科目	曜日等	時間
少年少女スポーツ教室	—	—
みどりの少年教室	—	—
青年講座 バドミントン 料理	木 第1・3木	夜 "
家庭教育学級	—	—
高齢者学級	—	—
ふるさと学級	—	—
青年講座 バレエ 料理	金 "	夜 "
家庭教育学級	第2・4土	午後
高齢者学級	—	—
民謡華料理 詩華料理 囲碁	第1・3水 第4月 第2木 日	夜 午後 夜 午後

吉原公民館 ☎53-1580

科目	曜日等	時間
親子教室	—	—
世代間交流講座	—	—
天体教室	—	—
青年講座 バレエ バドミントン 茶社 社交ダンス	火 木 "	夜 " " " "
婦人教養講座	月1回	午前
高齢者学級	—	—
地域振興講座	—	—
16歳映写技術者養成講習会	—	—
パソコン講座(共同事業)	週2回(計10回)	夜

今泉公民館 ☎51-4200

科目	曜日等	時間
少年文化教室	—	—
家庭教育学級	—	午前
若がえり学級 茶操 体法 教室	第1・3水 —	午前 午後 午後
料理	—	午前
簿記経営ゲーム	水	夜

伝法公民館 ☎51-4091

科目	曜日等	時間
少年ふるさと学級	土	午後
みどりの少年教室	"	"
親子歴史教室	日	—
青年講座 バドミントン バレエ 料理 ダンス	火 木 火 月	夜 " " " "
家庭教育学級	—	—
おやじ学級	—	夜
高齢者学級 一般 庭木 教養 盆栽	— 木	— 午前
軽体操教室	水	夜
奥さん秘伝料理教室	月2回	午前

神戸公民館 ☎21-2203

科目	曜日等	時間
少年文化事業	—	—
青年講座 バレエ バドミントン 美術 一般	水 木 "	夜 " " " "
家庭教養講座	—	"
家庭教育学級	木	午前
高齢者学級	月1回	午後
地域振興講座	"	—

富士見台公民館 ☎21-7102

科目	曜日等	時間
親子読書教室	第1・3木	午後
親と子の料理教室	日	午前
チビッ子ゲートボール教室	日	"
こどもカルタ教室	—	"
竹細工教室	—	"
ヤングセミナーバドミントン	水	夜
家庭教育学級	—	—
高齢者学級	—	午後
健康体操	金	午前
冠婚葬祭学入門講座	第1・3水	夜
パソコン講座	週2回(計10回)	"



鷹岡公民館 ☎71-3215

科目	曜日等	時間
ちびっ子わんぱく教室	土または日	午前
青年講座 全体学習 バレーボール バドミントン 茶・華道 ペン習字	第2水 金 金 水 水	夜 " " " "
青年クラブ活動 社交ダンス	月	夜
読書講座	第2土	午後
手編み教室	第1・3土	午前
家庭教育学級	—	午後
高齢者学級 全体学習 庭木盆栽 詩	— 第2・4水 第1・3土	午後 午前 "
16 ⁺ 映写技術者養成講習会	—	夜
パソコン講座(共同事業)	週2回(計10回)	夜

広見公民館 ☎21-3444

科目	曜日等	時間
少年文化事業	—	—
親子読書会	日曜を除く毎日	午後
簡易洋裁	水	午前
茶道	水	"
手編み	木	"
俳句入門教室	第3金	"
山野草教室	第2火	"
中国料理	—	"
軽体操教室	—	夜
高齢者学級	—	—

大淵公民館 ☎35-0002

科目	曜日等	時間
少年文化教室	土	午後
青年講座 料理 バドミントン	水 土	夜 "
家庭教育学級	—	午前
高齢者学級 一般教養 民謡	— 金	午後 "
地域振興講座	—	—

丘公民館 ☎71-3961

科目	曜日等	時間
少年文化事業	日	—
青年講座 バレーボール バドミントン 料理	金 " " "	夜 " " "
家庭教育学級	日	—
高齢者学級 民謡	" 木	午後 夜
社交ダンス	火	"
初級中国語講座	金	"
ペン習字	水	"
軽体操	木	"

天間公民館 ☎71-4007

科目	曜日等	時間
少年ふるさと学級	—	午前
青年講座 料理 バドミントン 茶	火 " 木	夜 " "
家庭教育学級	—	午前
高齢者学級	—	"
手編み 料理	水 —	" "

富士公民館 ☎63-5211

科目	曜日等	時間
少年文化事業	—	—
親子書道教室 親子ふるさと学級	第1・3土 第2土	午後 "
青年講座 全体学習 バドミントン 料理 社交ダンス	月1回 水 木 金	— 夜 " " "
婦人教養講座	—	—
高齢者学級 16 ⁺ 映写技術者養成講習会	第2木 —	午後 —

富士南公民館 ☎64-3632

科目	曜日等	時間
親子学級きつつきの会	土	午後
青年講座 バドミントン 社交ダンス 料理 スタンドグラス工芸	月 水 火 水	夜 " " " "

家庭教育学級	—	—
高齢者学級 一般教養 民謡	— 火	— 午後

富士駅南公民館 ☎63-2625

科目	曜日等	時間
少年文化事業	土	午後
青年講座 ソフトボール バレーボール 茶・華道	— 火 木	夜 " "
家庭教育学級	—	—
高齢者学級 一般教養 民謡	— 土 火	午後 " "

田子浦公民館 ☎63-5209

科目	曜日等	時間
みどりの少年教室	土	午後
青年講座 茶・華道 バドミントン バレーボール	火 木 月	夜 " "
幼児家庭教育学級	—	—
高齢者学級	火	午後
パソコン講座(共同事業)	週2回(計10回)	夜

岩松公民館 ☎63-5210

科目	曜日等	時間
親子学級カナリヤの会	土または日	—
青年講座 全体学習 料理 バレーボール バドミントン	日 — 月 火	— — 夜 "
家庭教育学級	—	午前
高齢者学級 全体学習 庭木盆栽 健康体操	— 第2・4水 第2・4月	午後 " "

成人学校については、3月15日発行の「お知らせ広報暮らしのたより」に掲載します。



小児マヒの生ワク投与を行います

—— 健康状態のよいときに受けてください ——

◎該当する乳幼児

- ・ 1回目 昭和59年7月1日から12月31日までに生まれた乳幼児。
- ・ 2回目 昭和59年1月1日から6月30日までに生まれた乳幼児。
- ・ 実施もれ 昭和58年12月31日までに生まれた満4歳に満たない乳幼児で、病気、その他の理由で投与を受けていない乳幼児。

◎接種時の注意事項

- ・ 当日は、通知書（問診票）と母子健康手帳を必ず持参してください。

・ 接種を受ける人が乳幼児の場合は、必ず健康状態がよくわかる保護者が同行してください。

◎料 金 無 料

◎接種後の注意

- ・ 投与後、30分くらいは飲食をさけてください。
- ・ 投与後、間もない時期には外科的手術はさけてください。
- ・ 投与後、高熱、けいれん等の重い症状が出た場合はかかりつけの医師の診察を受けてください。それらの症状が投与のためといわれた場合は市健康課へ。

◎問い合わせ先 市健康課 ☎51-0123 内線321

実施会場	実施月日	受付時間	実施会場	実施月日	受付時間
富士見台公民館	4月2日(火)	13:20~14:20	富士公民館	4月4日(木)	13:20~14:20
田子浦公民館			鷹岡公民館		
元吉原公民館			今泉公民館		
伝法公民館	4月3日(水)	"	富士南公民館	4月5日(金)	"
須津公民館			広見公民館		
駅南公民館			大淵公民館		
岩松公民館			富士市立体育館		
富士市立体育館	4月4日(木)	"	富士公民館	4月9日(火) (予備日)	"
吉永公民館					

工芸教室を開催

- ◇と き 3月28日(木)13:30~16:00
" 29日(金) 9:30~12:00
- ◇と ころ 富士文化センター
- ◇内 容 型染に関する講義、実技指導
- ◇講 師 伊砂久二雄氏
- ◇参加料 無料

◇申し込み先 3月15日までに、市文化体育課へ ☎51-0123内線610

国際交流児童画展

「バンクーバーから富士へ」を開催

施設利用振興公社と市教育委員会は、国際文化交流の一環として、国際交流児童画展「バンクーバーから富士へ」を開催します。

◇と き 3月21日(木)~23日(土)
9:00~19:00

◇と ころ 富士文化センター

企画展

「富士市の古墳文化」を開催

- ◇と き 3月20日(水)~5月26日(日)
- ◇と ころ 市立博物館特別展示室
- ◇観覧料 大人100円、小人50円

家庭奉仕員を募集します

市社会福祉協議会は、お年寄りや心身障害児(者)世帯の身のまわりの世話をしてくれる家庭奉仕員(嘱託職員)を募集します。

- ◇募集人員 1人
- ◇受験資格 市内に居住する35歳~45歳までの身元確実な女性

- ◇必要書類 (イ)身上調査、受付票(社会福祉協議会にあります)
- (ロ)作文「お年寄り」のテーマで原稿用紙(400字詰)3枚以内
- ◇受け付け期限 3月20日まで
- ◇問い合わせ先 市社会福祉協議会(市役所3階)☎51-0123 内線217

献血にご協力を



- ◇と き 3月20日(水)
9:30~15:30
(11:30~12:30休憩)
- ◇と ころ 市役所西口



暮らしのたより



軟式庭球・硬式テニス教室

◇軟式庭球教室 (初心者コース)

☆とき 4月15日～6月26日(20回)

毎週月・水曜日 9:30～11:30

☆ところ 厚原スポーツ公園 テニスコート

☆対象 市内在住、在勤の初心者

☆定員 50人

☆参加料 1,500円

☆申し込み方法 参加希望の人は、4月9日(火)に市文化体育課(市役所7階)へ申し込みください。

受け付けは8:30～9:00までです。

※定員を超えた場合は抽選になります。

指定日、受付時間以外及び

電話での申し込みは受け付けません。

◇硬式テニス教室 (初心者コース)

☆とき 4月16日～6月25日(20回)

毎週火・金曜日 10:00～12:00

☆ところ 富士総合運動公園庭球場

☆対象 市内在住の初心者

☆定員 30人

☆参加料 1,500円

☆申し込み方法 参加希望の人は、

4月9日(火)に市文化体育課(市役所7階)へ申し込みください。

受け付けは8:30～9:00までです。

※定員を超えた場合は抽選になります。

指定日、受付時間以外及び

電話での申し込みは受け付けませ

ん。

受講者は受付当日事前研修(9:15～10:15)を実施します。

なぎなた教室

◇とき 4月2日～6月18日(12回)

毎週火曜日 9:00～11:00

◇ところ 吉原柔剣道場

◇対象 一般(18歳～75歳)

◇定員 20人

◇内容 なぎなたの基本、形

◇受講料 2,000円 保険料1,000円

◇申し込み方法 市なぎなた連盟

大橋あさ子 ☎35-1737へ。

第7回 歩け歩け大会

◇とき 4月21日(日) 雨天の場合は28日(日)

◇集合場所と受付時間

吉原公園 7:00～7:30

◇コース 42.195㎞、20㎞

◇対象 20㎞コース…小学4年生以上で6時間以内で歩く自信のある人(小学生は父母同伴)

42.195㎞コース…中学生以上で10時間以内で歩く自信のある人

◇参加料 500円(保険料ほか)

◇持ちもの 昼食、飲物、雨具ほか

◇申し込み及び問い合わせ先

4月5日(金)までに、住所、氏名、年齢、コース、連絡先を明記し、

参加料を添えて、市文化体育課☎51-0123 内線450へ直接申し込んでください。(郵送の場合は必ず現金書留で)

ふれあい教養セミナー

◇とき 3月30日(土) 14:00～

◇ところ 静岡商工会議所会館(静岡市黒金町)

◇テーマ 「ホモ・サピエンス女性論」

◇講師 藤本義一氏(作家)

◇定員 350人

◇申し込み方法 電話かハガキで、清水市三保2389 東海大学社会教育センター「ふれあい教養セミナー」事務局へ ☎0543-34-2385

いっせい防疫

月日	午前	午後
3月18日(月)	間門町	鶴無ヶ湖町
19日(火)	大富町	次郎長町
20日(水)	富士本西町	富士本中町



世界気象デー 3月23日

3月の休日当直医

休日及び平日夜間の当直医は、急病患者のために定めたものです。

急病のときだけご利用ください。

◇3月10日

外科 神谷外科 61-5900 川成島

〃 米山外科 52-0275 今泉1

産婦人科 柵山産婦人科71-4771 厚原

柔道整復 望月接骨院 71-8303 厚原

◇3月17日

外科 田辺整形 61-8410 本市場

外科 秋山外科 34-0075 富士岡

産婦人科 長野産婦人科61-1907 柚木

柔道整復 渡迎接骨院 61-0548 平垣

◇3月21日

外科 檜村医院 63-8881 柚木

〃 米山病院 52-3060 吉原4

産婦人科 遠藤産婦人科52-1941 吉原3

柔道整復 佐野接骨院 52-0774 吉原4

◇3月24日

外科 川村病院 61-4050 中島

〃 吉田外科 51-2515 石坂

産婦人科 北西産婦人科61-0119 本市場

柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣

◇3月31日

外科 望月整形 61-8075 本市場

〃 芦川病院 52-2480 中央2

産婦人科 中島産婦人科51-4188 永田

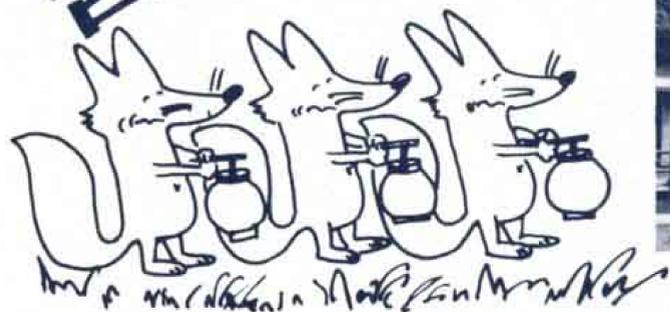
柔道整復 岩山接骨院 33-1751 鈴川

※内科・小児科は、医療センター☎52-3104で、歯科は歯科医師会館☎53-5555で行います。

平日夜間及び休日当直医の問い合わせは ☎52-1181

ふるさとの昔話

善光島のきつね



善光島のお宮さん

善光島（今の荒田島2丁目付近）のお宮さんは、昔、狐がでたという言い伝えがありました。

人と動物の交わりはいろいろなエピソードを生み出します。動物とのほのぼのとした結びつきは、ほほ笑ましいものです。今回は、善光島の狐というお話です。

お礼にちょうちんをかざす

昔の津田村は、家は飛び飛びで、道は狭く、それに木が生い茂っていました。吉原1丁目を寺町といったところ、津田村の百姓がお祭りですしをつくったので、重箱に入れて、寺町の親戚へ持っていこうとしました。

そして、善光島のお宮さんのところへくると、重箱が重くなったり、軽くなったりしました。

善光島のお宮さんは、木が生い茂った森で、昔から狐がでるといいうわさでした。「はてな？狐のしわざかな。」と思いましたが、きみが悪いので急いで寺町の家に行きました。

寺町の家について重箱をあけると油揚げのおすしが一つもありません。

狐にとられてしまったのでした。

夜になってお宮さんの前を通るとごちそうになったお礼のつもりか、狐たちがちょうちんに火をつけて、お宮さんのまわりを昼間のように明るくしていたそうです。

寂しい場所だったね



高井さん

荒田島町に住む高井進さん(73歳)は、「だれだかが、化かされて田んぼの中を歩かされたという話を聞いたことがあるね。とに

かく寂しい所で夜なんか1人で歩けなかったね。」と語ってくれました。

地名の由来

かみ 谷
神



この村は、増川尾根と須津川とに囲まれた扇状地に開けた部落で、平地の中央に神明宮を祭ってあります。そのため「神のいます谷」という意味で、土地の名を神谷としたものでしょう。

この平地には数十基の古墳があって、中でも千人塚古墳は最大です。

このことは、大古から人々が住んでいたことを示すものでしょう。

古墳のはなし ⑭

古墳と祖先の生活



土師器



須恵器

土師器と須恵器

土師器は古墳時代から奈良・平安時代につくられた赤褐色をした素焼きの土器です。

粘土をひものように延ばし、積み上げて形をつくります。

縄文土器や弥生土器と同様に直接火の中で焼く「野焼き」という焼き方でつくられたものです。

煮炊きに使うかめやこしき、食物を盛るおわん、貯蔵用に使うつぼなどの種類があります。

須恵器は5世紀(1,500年前)に大陸から伝えられた素焼きの土器で「陶部」と呼ばれる専門の職人がつくりました。ロクロで形をつくり、「窰窯」といわれる窰を使い1,000度以上の高温で焼き、土師器のように水を使わず、一度にたくさん土器をつくることができました。須恵器は主に食物を盛るつきや貯蔵用のつぼなどに使われました。

こちら編集室

今年1月の県広報コンクールで、「広報ふじ」が入選——。

行政からの一方的なお知らせだけにとどまらず、市民とともに作る広報紙をモットーにスタッフ一同、「来年はぜひ知事賞を」と張り切っています。